潟上市立飯田川小学校　学校報　第10号　　令和8年10月16日

水　明

学校HP

＜学校教育目標＞よりよく生きる　～ 夢　笑顔　学ぶ瞳 ～

◆夢に向かって努力する子ども
◆思いやりの心をもち、明るい挨拶ができる子ども
◆自分の考えをもち、伝え合うことができる子ども

学習発表会（10月31日）お待ちしております!!



10月6日の全校集会で、学習発表会のテーマが企画委員会から発表されました。今年のテーマは「輝く道へ Let's go!!　～みんなで創る　新たな歴史～　」です。4年生の○○○○さん○○○○さんの原案を基に企画委員会で話し合って決まりました。各学年の発表内容も決まり、子どもたちが練習に励んでいるところです。子どもたちの頑張りを、是非ご参観ください。当日は、各学年からの発表の他に「和太鼓クラブ」「ダンスクラブ」の発表もあります。全校合唱もあり、元気な歌声も楽しみです。どうぞ、ご家族皆さんでお越しください。

ミラマーレ・オペラ公演音楽劇「おこんじょうるり」：10月5日



文化庁学校巡回公演として、鑑賞することができました。これは、トップレベルの文化芸術団体による巡回公演を通じて、子どもたちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図る等を目的として行われているものです。若竹幼児教育センターの5歳児さんも、鑑賞前の説明やミニコンサート、様々な打楽器紹介の場面に参加しました。ワークショップでは、6年生24人が実演指導を受け、公演の中で主人公「おこん」の弟や妹の子ギツネ役で出演し「じょうるり」を披露したり、村人役で登場したりと、貴重な体験となりました。

避難訓練：10月6日





今回の避難訓練は実施時刻等を子どもたちに知らせずに長休みに行いました。地震発生後、音楽準備室から火災が発生したという放送が流れました。子どもたちは、自分が活動していた様々な場所から、放送で指示された避難場所まで、安全な避難経路を自分で考え、避難することができました。今回は、避難訓練後に6年生が消火体験、1・3・5年生が煙体験と防火扉が作動した場合の通過の仕方を学びました。いつでも、どこでも危険を予測し回避し、「自分の命を自分で守る」能力を高めていくことが大切だと考えています。

さつまいもほり（1・2年生）：10月7日



1・2年生の子どもたちは、収穫したさつまいもの大きさなどに大興奮でした。乾燥させて11月初旬に予定している焼きいもパーティーに備えます。

活動の際、みよし会の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。

飯小っ子の活躍

＜ラグビー＞
○男鹿ライオンズクラブ杯少年ラグビー大会　低学年の部：準優勝
○全県少年ラグビーフットボール大会　高学年の部：プール優勝



1年：○○○○　2年：○○○○
3年：○○　○　4年：○○○○
5年：○○○○、○○○○
6年：○○○○、○○○○
　　○○○○○、○○○○○
　　○○○○、○○○○

前期終業式　作文発表　10月9日　全校の前で堂々と発表する姿が見られました。

前きがんばったことと、後きがんばりたいこと　　2年　○　○　○　○

ぼくは、前きにがんばったことが二つあります。
一つ目は、かかりのしごとです。かざりがかりとして、教室のかざりつけをがんばりました。さいきんでは、秋のふんいきにするために、火曜日と木曜日の休み時間におり紙でかざりをつくり、教室にかざりつけをしました。くりやコスモス、もみじやたぬきなど、秋といえば思いつくかざりをかっこよくできました。
二つ目は、文しょうを書くことです。はじめは、なかなか書くことがうかばなくて、短く、内ようのうすい文しょうしか書けませんでした。ですが、何どもれんしゅうしていくうちに、たいけんしたことや自分の考えなどを入れながら、文しょうを書けるようになってきました。にがてなことも何どもがんばればできるようになるのだなと思いました。
ですが、もっとがんばらなければと思ったこともあります。それは、見直しです。テストの時におしいまちがいがありました。もう一回考えたらわかるもんだいもあったので、見直しをしておけばよかったなと思いました。
このような前きをすごして、後きにがんばりたいと思ったことが二つあります。
一つ目は、当番やかかりのしごとです。どのかかりになっても、前きよりももっと全力でがんばりたいです。
二つ目は、見直しです。テストの時はめんどくさがらずに、かならず見直しをがんばりたいです。そして、もったいないまちがいをなくしたいです。
後きは前きよりも、もっともっとチャレンジして、べんきょうも生活もパワーアップしたいです。

前期にがんばったことと後期にがんばりたいこと　　4年 ○　○　○　○

私が前期にがんばって心にのこっていることは、係活動とクラブ活動です。
係活動では、お手伝い係として音読カードのスタンプおしやプリントの丸付けなどを行いました。カードわすれがなくなるようにチェック表を作り、わすれている人に声をかけながら係のみんなで協力してがんばりました。
クラブは、四年生から活動が始まり、私は和太鼓クラブに入りました。重い太鼓を運ぶことや曲を覚えることは大変でした。でも、じょじょになれていくと、運ぶ作業も曲を覚えることもできるようになりました。学習発表会にみんなの前で披ろうするので、上手に叩けるようになりたいです。
後期にがんばりたいことは、一つ目は勉強です。特に算数は、四年生になってから、内容がだんだんむずかしくなってきたので、しっかりと理かいできるように、授業に集中して、そして家庭学習でも復習していきたいです。
二つ目は、クラスとしてのレベルアップとして、時間を守れるように行動することです。これまでは、あまり時間をいしきしていなくて、先生方に声をかけられてから動くことが多かったことに気が付いたからです。だから後期からは、今何の時間か考えたり、時計を見るようにいしきしたり、友達どうしで声をかけ合ったりするなどしてみようと思います。高学年として、低学年の手本になれるように、時間やルールを守っていきたいです。

前期の振り返りと後期がんばりたいこと　　6年　○　○　○　○

私が前期にがんばったことは、二つあります。一つ目は、家庭学習です。私は幼いころから勉強が苦手で、なかなか学習したことを覚えられずに、テストの点数も下がっていってしまい、悩んでいました。そこで、六年生になったときに「少しでも勉強ができるようになりたい」と思い、家庭学習にさらに力を入れようと決意しました。分からない問題を繰り返し練習し、予習をして問題の解き方を理解するようにした結果、チャレンジテストの平均点数が昨年と比べて上がりました。それをきっかけに、後期も家庭学習の取り組み方を工夫し、もっとテストの点数を上げていきたいです。
二つ目は、あいさつです。会った人には必ずあいさつをすることを心がけました。あいさつが返ってくると、とてもうれしい気持ちになりました。これからも誰にでも明るいあいさつをしていきたいです。
後期に頑張りたいことは、二つあります。一つ目は、社会の学習に力を入れることです。歴史の学習は興味がありますが、テストの点数は、思っていたより低いことが多くありました。だから、家庭学習で大事な言葉をまとめたり、後で振り返って見ても分かりやすいノート作りをしたりしていきたいです。
二つ目は、より多くの人たちと関わることです。中学校に行ったときに、なるべく緊張せずに相手の目を見て話すことができるようになりたいからです。そのために、他の学年の人にも積極的に話しかけ、交流していきたいです。
あと半年で私たちは小学校を卒業し、中学生になります。充実した中学校生活を送ることができるように、残りの小学校生活も一日一日大切にしていきます。